

## 女性の声を政治に届けます。 —生活の不安を希望に変えます—



### すべての人に居場所と出番がある社会

本当は働き続けたかったけど、  
家庭の介護が大変で…。

介護離職した A さん



◆ 民進党はこう考えています!

「子育てや介護などは女性の役割」という社会の風潮を改め、女性が能力を存分に発揮し、社会参画が保障される社会をつくります。

子どもが熱を出した!  
でも、  
急には休めないわ…。

夫婦共働きの B さん



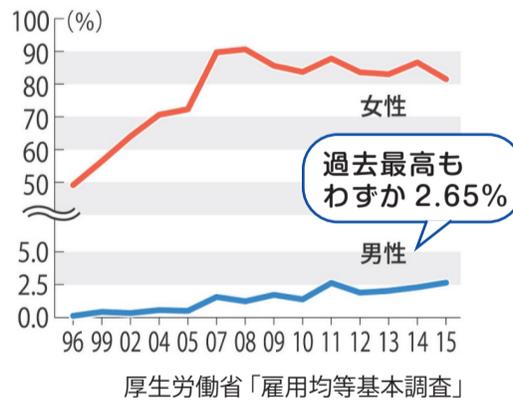
### 子どもたちの笑顔のために

妻もフルタイムで仕事、  
自分も育休を  
取らないと回らない。

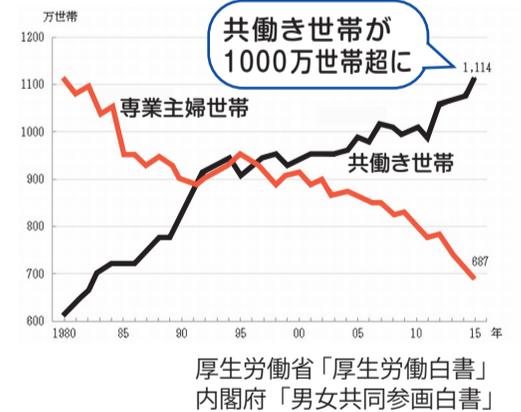
夫婦共働きの C さん



男女別育休取得率の推移



専業主婦世帯と共働き世帯



仕事と家庭の両立が  
できたのは、  
夫が家事・育児を  
分担してくれた  
おかげ。

夫婦共働きの D さん



◆ 民進党はこう考えています!

夫も妻も安心して育児休業を取得できるよう育児休業給付を実質100%支給に拡大するとともに、長時間労働の解消や「パパ・クオータ制」(\*)の導入を検討し、男親が子育てに参加する権利を保障します。

※父親に一定期間の育児休暇を取得できるよう割り当てる制度

## 教育の無償化

できれば2人目の子どもがほしいけれど  
経済的負担を考えると諦めざるをえないかも…。

パートで働くEさん



奨学金とアルバイト代でやりくりしていたけど働きすぎて留年に。これじゃあ何のために大学に入ったのかわからない。

奨学金を借りている大学生Fくん



図表 1 経済成長率と教育投資の関係

	実質GDP平均成長率 (2004年～2014年の平均・%)	公的教育費対GDP比 (2014年・%)
日本	0.76	3.76
アメリカ	1.70	5.22
イギリス	1.45	5.69
ドイツ	1.32	4.94
フランス	1.06	5.53
フィンランド	1.01	7.18
スウェーデン	1.94	7.72

日本の経済成長率、教育投資(公的教育費対GDP比)は、他の先進国に比べると非常に低い水準にとどまっている。

出典：経済成長率 統計局HP (<http://www.stat.go.jp/data/sekai/0116.htm>) 公的教育費 UNESCO

### ● 民進党はこう考えています!

保育を含む就学前教育の無償化、小・中学校の給食費等の無償化、所得制限のない高校授業料実質無償化、そして大学学費の大幅減免・無利子奨学金の拡充を大幅に進めていきます。

## 待機児童解消

### 待機児童の解消に向けた緊急提言

— 「質の確保」と「量の拡大」の両立により、「子どものための保育」を実現する —

### 縦割り行政をなくし、子どものための保育所開設の促進、運営者の負担軽減

- ①子どもの安全、保育の質の確保に影響のない要件の緩和
- ②保育所に活用できる土地・建物の掘り起こし
- ③保育所に対して近隣住民を含めた社会の理解が前進するための施策



待機児童対策提言

### 保育士等の処遇改善

保育で何よりも大事なものは、子どもの命を預かり、人格形成に重要な時期に適切な対応ができる保育人材の確保。しかし、保育士の賃金は全産業平均と比べて月11万円余りも低く、保育士の人手不足に拍車をかけています。民進党は、保育士等の給与を平均して1人あたり月額5万円引き上げるための助成金を支給する「保育士等処遇改善法案」を既に提出しており、早期成立を目指します。

### 安易な人員配置、面積基準の緩和は容認せず、子どもの安全、保育の質を確保

子どもの安全と良質な保育環境を守るため、国が定める保育士の人員配置基準、子ども1人あたりの面積基準を堅持し、さらに、自治体が独自に定めている上乗せ基準を尊重します。



民進党